

2. コンテストログ提出局推移

ここ数年の中でも最も参加局が多かった第 60 回の 297 ログですが、今年のログ提出数 245 ログとなりました。また、チェックログ 10 局を除くと、全体では 235 局で昨年と比較して 7 ログ増加しました。

府内局では 55 局で昨年と比較して 4 ログ増加しました。

府外局では 180 局で昨年と比較して 3 ログ増加しました。なお第 62 回は、関西地方本部のHAMシンポジウムと重なったため大きく減少した局数も今年度は、第 61 回と比べると増加に転じています。

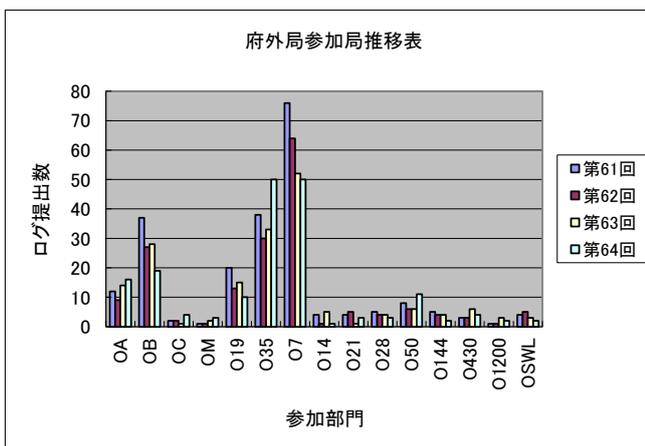
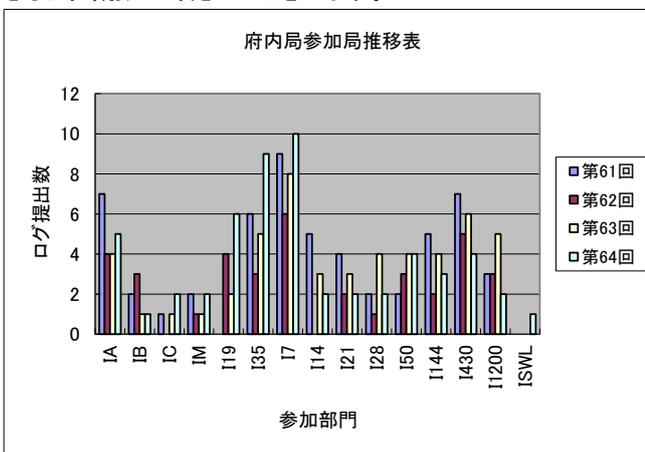
今年の特徴として、昨年と比較すると提出局が増加した府内局の部門はマルチ A 部門、マルチ C 部門、マルチ オペ部門、1.9MHz 部門、3.5MHz 部門、7MHz 部門、の部門でした。

また減少した部門は 6 部門で、その中でも参加局がなかった、もしくは 3 局以上減少したのは、1200MHz 部門、の 1 部門でした。

府外については、マルチ A 部門、マルチ C 部門、マルチオペ部門、3.5MHz 部門、21MHz 部門、50MHz 部門は増加したものの、それ以外の部門は現状維持、もしくは減少しました。

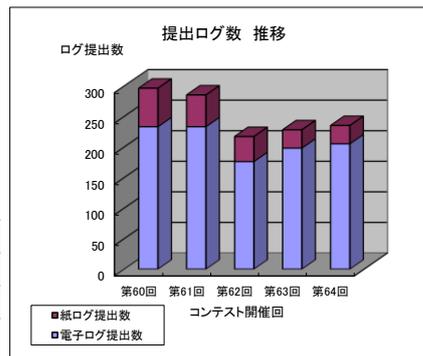
次年度も、このコンテストレビューを参考に、入賞できるよう頑張ってくださいと思います。

参加部門	部門コード	第61回	第62回	第63回	第64回	
府内局	マルチA部門	IA	7	4	4	5
	マルチB部門	IB	2	3	1	1
	マルチC部門	IC	1	0	1	2
	マルチオペ部門	IM	2	1	1	2
	1.9MHz部門	I19	0	4	2	6
	3.5MHz部門	I35	6	3	5	9
	7MHz部門	I7	9	6	8	10
	14MHz部門	I14	5	0	3	2
	21MHz部門	I21	4	2	3	2
	28MHz部門	I28	2	1	4	2
	50MHz部門	I50	2	3	4	4
	144MHz部門	I144	5	2	4	3
	430MHz部門	I430	7	5	6	4
	1200MHz部門	I1200	3	3	5	2
	SWL部門	ISWL	0	0	0	1
	小計		55	37	51	55
府外局	マルチA部門	OA	12	9	14	16
	マルチB部門	OB	37	27	28	19
	マルチC部門	OC	2	2	1	4
	マルチオペ部門	OM	1	1	2	3
	1.9MHz部門	O19	20	13	15	10
	3.5MHz部門	O35	38	30	33	50
	7MHz部門	O7	76	64	52	50
	14MHz部門	O14	4	1	5	1
	21MHz部門	O21	4	5	1	3
	28MHz部門	O28	5	4	4	3
	50MHz部門	O50	8	6	6	11
	144MHz部門	O144	5	4	4	2
	430MHz部門	O430	3	3	6	4
	1200MHz部門	O1200	1	1	3	2
	SWL部門	OSWL	4	5	3	2
小計		220	175	177	180	
他	チェックログ他	10	5	11	10	
合計		285	217	239	245	



ログ提出方法の種別は以下の通りです。これを見ると年々、紙ログから電子ログへの移行が進んでいるものの昨年からは横ばい状態です。平成 26 年(2014 年)より JARL のコンテストは、紙によるログ・サマリーの提出は手書きのみに限定されましたが、京都コンテストはしばらくの間、紙ログでの提出を受け付けます。

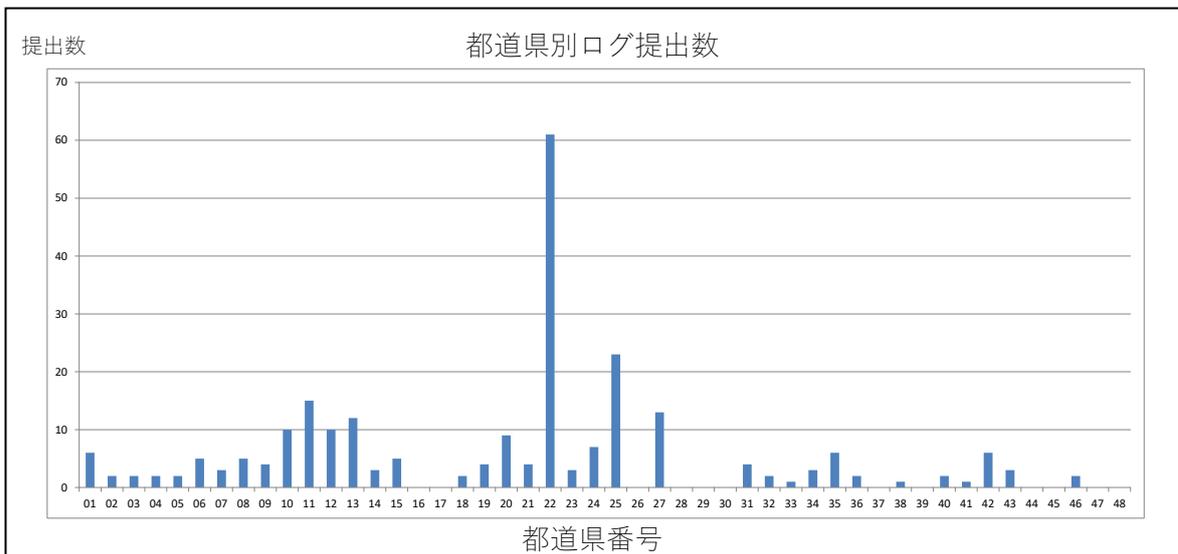
	第60回	第61回	第62回	第63回	第64回
電子ログ提出数	233	233	176	198	205
紙ログ提出数	63	52	41	30	30



3. 都道府県別ログ提出数の詳細

都道府県別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。

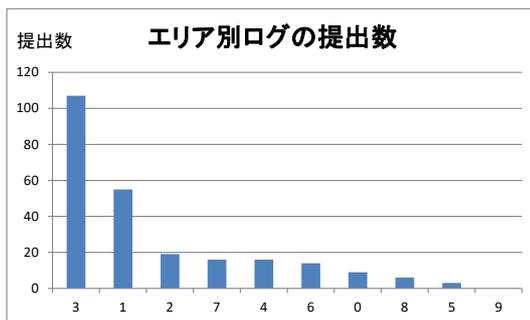
府内局を除くとV/UHFの局数も加算される関西近県がやはり多いようです。大阪、兵庫、奈良が多く、残念ながら和歌山県は、今年はログの提出局がありませんでした。次の1エリアでは、神奈川、埼玉、千葉、東京の順で昨年度と順位を入れ換え、また2エリアの愛知、岐阜、静岡県、6エリアは長崎県、熊本県、7エリアは宮城県ログ提出が多いようです。各局有り難うございます。



4. エリア別ログ提出数の詳細

エリア別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。

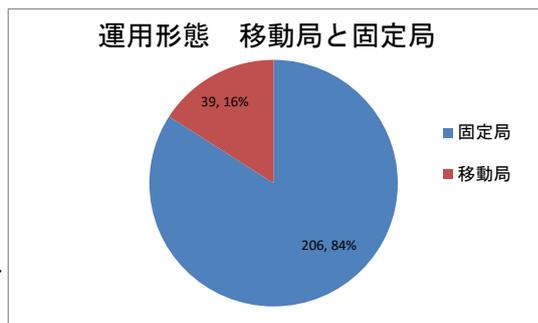
今回の傾向的は3エリアを除くと、1エリア、2エリア、7エリア、次に4エリアが多くなっています。昨年同様、10局越えとなったエリアは、10エリア中6エリアとなりました。今年は4エリアと6エリアの入れ換えがありましたが、上位は変わらず、1, 2, 7エリアの位となりました。ログ提出者のコメントでは、冬場のコンテストのためか、7MHz、ハイバンドともに全体的にコンディションが良くなかった様です。



5. 運用形態について

運用形態は以下のとおりです。

今年は固定局が全体の84%、移動局が16%で、雪の影響もなく例年に比べ移動局が多くなりました。冬場のコンテストは天候に左右され易いため、移動局に比べ固定局が大半を占めています。その分、V/UHF等高い山に移動すれば入賞できる可能性が高くなりますが、天候に留意し、遭難等事故のないように気をつけてください。



6. 入賞者のログ分析

<府内局

(1) ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府内局シングルオペマルチバンドA部門	JL3JRY/3		509	630	267	168,210
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	55	66	38	
		3.5	124	139	58	
		7	115	129	50	
		14	30	39	20	
		21	23	29	13	
		28	20	27	14	
		50	38	50	19	
		144	46	66	24	
		430	36	50	18	
		1200	22	35	13	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府内局シングルオペマルチバンドB部門	JK3HFN/3		271	303	138	41,814
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	55	65	38	
		3.5	90	107	53	
7	126	131	47			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府内局シングルオペマルチバンドC部門	JR1UJX/3		166	247	80	19,760
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		50	42	60	23	
		144	61	87	23	
		430	44	66	20	
1200	19	34	14			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府内局マルチオペマルチバンド部門	JK3YXR		165	224	117	26,208
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	5	8	6	
		3.5	37	48	29	
		7	58	66	34	
		14	15	24	12	
		21	16	24	13	
		28	15	23	11	
430	19	31	12			
参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ	合計
府内局シングルオペ1.9MHz部門	JH3QNH	1.9	54	65	37	2,405
府内局シングルオペ3.5MHz部門	JH3QNH	3.5	109	124	59	7,316
府内局シングルオペ7MHz部門	JF3DOK	7	133	144	49	7,056
府内局シングルオペ14MHz部門	JA3QOS	14	27	35	18	630
府内局シングルオペ21MHz部門	J16DUE/3	21	32	44	20	880
府内局シングルオペ28MHz部門	JN3XEZ	28	13	21	11	231
府内局シングルオペ50MHz部門	J16DUE/3	50	59	81	26	2,106
府内局シングルオペ144MHz部門	JN3RAZ/3	144	78	102	23	2,346
府内局シングルオペ430MHz部門	JQ3PHH/3	430	43	60	18	1,080
府内局シングルオペ1200MHz部門	JL3SVF/3	1200	18	32	12	384

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、提出された書類と異なる場合があります。コンテスト結果(順位)等が変化しない場合は、結果の訂正等を行っておりません。

昨年は宗谷、留萌、根室、日高、檜山、徳島と6マルチでしたが、今年の府内局の入賞者がQSOできていないマルチは、次のとおりです。府内では舞鶴市、綾部市、宮津市、中京区の4市区、8エリアは、宗谷、留萌、根室、日高、檜山、渡島で6マルチ、その他は山梨です。これらのうち、舞鶴市 JH9ISB/3は2QSOの記録があるものの、綾部市、宮津市、中京区、宗谷、留萌、根室、日高、檜山、渡島、山梨のマルチは電子ログ提出者の全ログにもQSOの記録はありませんでした。昨年は、京都府の全市区からQRVが確認できたものの、今年はQRVの記録がありませんでした。来年は乗り込み組の方も含め京都府内の各局は全市区郡からのQRVよろしく願い申し上げます。

来年参加される皆さんは上記のQRVの可能性が少ない地域が聞こえてましたら、確実にマルチ獲得できるように頑張ってください。

<府外局>

(3)ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JE3VRJ		112	112	127	14,224
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	9	9	10	
		3.5	17	17	24	
		7	14	14	18	
		14	6	6	9	
		21	7	7	11	
		28	7	7	8	
		50	13	13	11	
		144	15	15	14	
430	13	13	12			
1200	11	11	10			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JP3BEE		71	71	78	5,538
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	7	7	9	
		3.5	6	6	7	
		7	2	2	3	
		14	5	5	7	
		21	5	5	8	
		28	8	8	9	
		50	13	13	11	
		144	13	13	13	
430	12	12	11			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JG1CFO		45	45	58	2,610
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	10	10	11	
		3.5	17	17	24	
7	18	18	23			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JA3HZR		38	38	42	1,596
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		3.5	10	10	16	
50	13	13	12			
144	15	15	14			

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドC部門	JR3EDI		50	50	44	2,200
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		50	14	14	12	
		144	15	15	13	
		430	14	14	13	
		1200	7	7	6	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局マルチオペマルチバンド部門	JA2YGP		23	23	29	667
			(内訳)			
		バンド	局数	得点	マルチ	
		3.5	9	9	11	
		14	2	2	3	
		21	2	2	3	
		28	4	4	6	
		50	2	2	1	
		144	4	4	5	
参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペ1.9MHz部門	JR2AWS	1.9	11	11	13	143
府外局シングルオペ3.5MHz部門	JR6CSY	3.5	20	20	25	500
府外局シングルオペ3.5MHz部門	JR2AWS	3.5	19	19	21	399
府外局シングルオペ3.5MHz部門	JR1MEG/1	3.5	18	18	22	396
府外局シングルオペ7MHz部門	JR6CSY	7	24	24	26	624
府外局シングルオペ7MHz部門	JA7AMK	7	19	20	22	440
府外局シングルオペ7MHz部門	JM6EKY	7	19	19	23	437
府外局シングルオペ14MHz部門	JA3OEA	14	2	2	2	4
府外局シングルオペ21MHz部門	JE2HXL/2	21	9	9	12	108
府外局シングルオペ28MHz部門	JR3AAZ	28	9	9	10	90
府外局シングルオペ50MHz部門	JE2HXL/2	50	19	19	16	304
府外局シングルオペ50MHz部門	JA3WDL	50	15	15	14	210
府外局シングルオペ144MHz部門	JO3RUL	144	11	11	11	121
府外局シングルオペ430MHz部門	JF3LCH/3	430	20	20	16	320
府外局シングルオペ1200MHz部門	JF3LCH/3	1200	9	9	8	72

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、提出された書類と異なる場合があります。コンテスト結果(順位)等が変化しない場合は、結果の訂正等は行っていません。

(4) 第一マルチ詳細

府内局同様、府外局入賞者のログについて、地域マルチを分析したものです。昨年の府外局入賞者で QSO できていない地域は舞鶴市、南丹市、上京区、山科区、計 4 市区となっていました。今年も、綾部市、宮津市、城陽市、中京区の 4 市区となっています。

京都コンテストにおいては、福知山市、船井郡、与謝野郡は特にレアな地域となっており、QRV数が限られています。その次に綾部市、南丹市、久世郡、上京区がレアな地域となっています。QRVしている局を見つけた場合は、確実にQSOしておきたい地域です。府内局は全地域運用できるよう積極的なQRVよろしくお願いします。

周波数帯	地域 マルチ CALL	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		福知山市 C03	舞鶴市 C04	綾部市 C05	宇治市 C06	宮津市 C07	城陽市 C08	長岡京市 C09	向日市 C10	八幡市 C11	京田辺市 C12	京丹後市 C13	南丹市 C14	木津川市 C15	乙訓郡 G03	相楽郡 G06	久世郡 G08	船井郡 G10	与謝郡 G12	船井郡 G14	与謝郡 G16	与謝郡 W01	上京区 W02	左京区 W03	中京区 W04	左京区 W05	東山区 W06	下京区 W07	南区 W08	右京区 W09	伏見区 W10	山科区 W11	西京区 W12	統計	
1.9	JE3VRJ	*																																8	
	JP3BEE	*																																	7
	JG1CFO	*																																	9
	JR2AWS	*																																	11
	JE3VRJ	*																																	16
	JP3BEE	*																																	16
	JG1CFO	*																																	16
3.5	JA3HZR	*																																10	
	JA2YGP	*																																	9
	JR6CSY	*																																	16
	JR2AWS	*																																	15
	JR1MEG/1	*																																	15
	JE3VRJ	*																																	13
	JP3BEE	*																																	2
	JG1CFO	*																																	15
	JR6CSY	*																																	17
	JATAMK	*																																	14
	JMBEKY	*																																	14
	JE3VRJ	*																																	6
	JP3BEE	*																																	5
	JA2YGP	*																																	2
	JA3OEA	*																																	2
	JE3VRJ	*																																	7
	JP3BEE	*																																	5
	JA2YGP	*																																	2
	JE2HXL/2	*																																	9
	JE3VRJ	*																																	6
	JP3BEE	*																																	7
	JA2YGP	*																																	4
	JR3AAZ	*																																	8
	JE3VRJ	*																																	9
	JP3BEE	*																																	9
	JA3HZR	*																																	8
	JR3EDI	*																																	9
	JA2YGP	*																																	1
	JE2HXL/2	*																																	12
	JA3WDL	*																																	9
	JE3VRJ	*																																	10
	JP3BEE	*																																	10
	JA3HZR	*																																	9
	JR3EDI	*																																	10
	JA2YGP	*																																	3
	JO3RUL	*																																	8
	JE3VRJ	*																																	10
	JP3BEE	*																																	10
	JR3EDI	*																																	11
	JF3LCH/3	*																																	13
	JE3VRJ	*																																	10
	JR3EDI	*																																	6
1200	JF3LCH/3	*																																	8
府外局統計		19	1	0	12	0	18	0	23	11	12	17	11	2	13	22	11	49	46	2	4	1	2	33	0	15	29	10	30	14	21	23			

※府外人賞局の方がQSOできていない京都府内マルチ

- 64回 綾部市、宮津市、城陽市、中京区
- 63回 舞鶴市、南丹市、上京区、山科区
- 62回 福知山市、宇治市、宮津市、向日市、京田辺市、久世郡、船井郡、与謝郡、南区、伏見区、山科区
- 61回 福知山市、綾部市、向日市、南丹市、久世郡、船井郡、山科区
- 60回 綾部市、京田辺市、船井郡、中京区、東山区
- 59回 綾部市、宮津市、綾部郡、船井郡、与謝郡、東山区
- 58回 福知山市、南丹市、船井郡、上京区
- 57回 綾部市、久世郡、与謝郡、東山区
- 56回 福知山市、宮津市、長岡京市、南丹市、久世郡、与謝郡、上京区
- 55回 城陽市、上京区
- 54回 福知山市、与謝郡

7. 過去の入賞者の得点推移

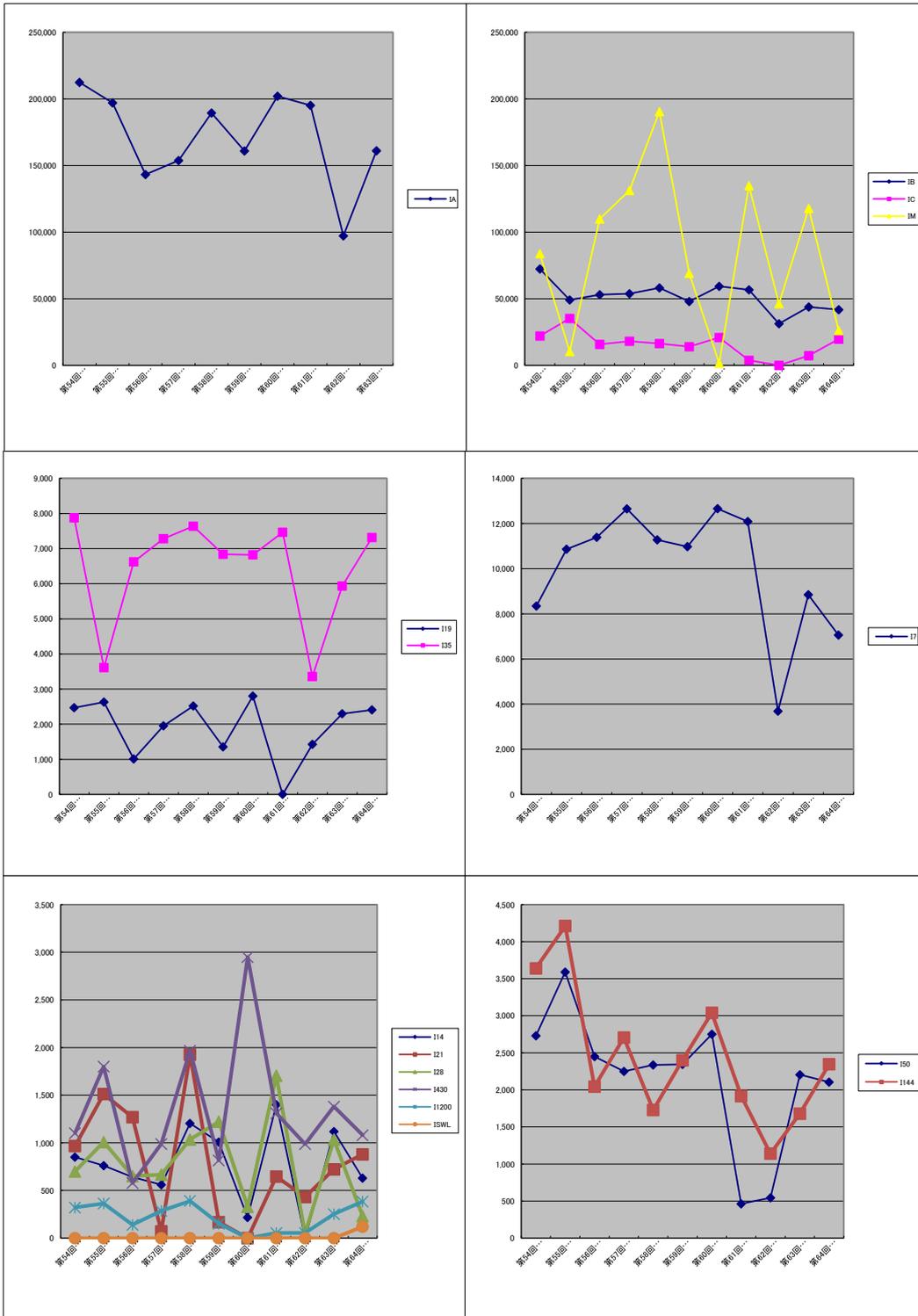
第54回(2010年)から第64回(2020年)までの各部門第1位の得点の推移を今回まとめてみました。第55回(国民文化祭の記念局による特別ルール)と2016年は京都コンテスト60周年記念の特別ルールのため例年と比較できない得点となっていますが、入賞するための目安の得点としてください。

(1) 府内入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

	第54回 (2010年)	第55回 (2011年)	第56回 (2012年)	第57回 (2013年)	第58回 (2014年)	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	平均得点
IA	212,506 (JR3EDI/3)	197,120 (J13JWV)	143,321 (J13JWV)	153,882 (J13JWV)	189,571 (J13JWV)	160,992 (J13JWV)	202,019 (J13JWV)	195,160 (JR2M10/3)	97,240 (JR2M10/3)	161,190 (JL3JRY/3)	168,210 (JL3JRY/3)	171,019
IB	72,333 (J13JWV)	49,067 (JH4PUL/3)	53,067 (JA3Q0S)	53,760 (JK3HFN/3)	58,247 (JK3HFN/3)	47,950 (JK3HFN/3)	59,432 (JK3HFN/3)	56,794 (JK3HFN/3)	31,250 (JJ2DWL/3)	43,920 (JK3HFN/3)	41,814 (JK3HFN/3)	51,603
IC	22,113 (J13GSH)	35,226 (J13GSH)	15,826 (JJ2DWL/3)	18,094 (J13GSH)	16,401 (J11JRE/3)	14,060 (J13GSH)	20,916 (JA9XAT/3)	3,741 (JF3LE0)	—	7,336 (JP3KPJ/3)	19,760 (JR1UJX/3)	17,347
IM	83,952 (JL3YGS/3)	10,366 (JA3YKE)	110,019 (JA3YQD/3)	131,274 (JA3YQD)	190,530 (JA3YQD)	69,190 (JA3YQD)	1,624 (JA3YQD)	135,024 (JA3YQD)	46,315 (JA3YQD)	117,789 (JA3YQD)	26,208 (JK3YXR)	83,845
I19	2,470 (JL3JRY/3)	2,628 (JH3BUN)	1,008 (JH3QNH)	1,953 (JK2XXK/3)	2,516 (JH4PUL/3)	1,352 (JH4PUL/3)	2,800 (JH4PUL/3)	—	1,428 (JF3PGW)	2,294 (JL3RNRZ/3)	2,405 (JH3QNH)	2,085
I35	7,875 (JH3QNH)	3,608 (JK3LZ1)	6,625 (JF3D0K)	7,280 (J16DUE/3)	7,638 (JK3LZ1)	6,837 (JF3D0K)	6,820 (JF3D0K)	7,467 (JK3LZ1)	3,354 (JK3LZ1)	5,936 (JH3QNH)	7,316 (JH3QNH)	6,432
I7	8,344 (JA3ETD)	10,858 (JK3LZ1)	11,392 (JF3D0K)	12,648 (JF3D0K)	11,277 (JR3R1Y/3)	10,974 (JN3XEZ)	12,660 (JP2XYT/3)	12,090 (JP1LJH/3)	3,680 (J3S0S1)	8,845 (JF3D0K)	7,056 (JF3D0K)	9,984
I14	850 (JF3L6C)	780 (JL3GRS)	640 (JL3GRS)	560 (JL3GRS)	1,204 (JA3Q0S)	1,008 (JA3Q0S)	216 (JN3XEZ)	1,400 (JA3Q0S)	—	1,118 (JA3Q0S)	630 (JA3Q0S)	839
I21	966 (JF3L6C)	1,512 (JL3GRS)	1,269 (JL3GRS)	72 (JH3XGU/3)	1,925 (JA3Q0S)	168 (JP2XYT/3)	—	646 (J16DUE/3)	432 (JL3YGS/3)	722 (JA3Q0S)	880 (J16DUE/3)	781
I28	700 (JN3XEZ)	1,008 (JN3XEZ)	651 (JN3XEZ)	666 (JL3GRS)	1,035 (J16DUE/3)	1,222 (JA3Q0S)	330 (JN3XEZ)	1,704 (J13MCM)	48 (JH4JAE/3)	1,034 (JL3YGS/3)	231 (JN3XEZ)	784
I50	2,730 (JA3Q0S)	3,589 (J13LYG/3)	2,448 (JH3FYG/3)	2,336 (JH3FYG/3)	2,336 (JH3FYG/3)	2,343 (JS3UAB/3)	2,752 (JS3UAB/3)	464 (J33RDH)	544 (JH3FYG/3)	2,204 (JH4RAL/3)	2,106 (J16DUE/3)	2,161
I144	3,640 (J030WY/3)	4,212 (J030OP/3)	2,044 (JN3RAZ/3)	2,706 (J03UBN/3)	1,728 (J03GBD/3)	2,400 (JR3FOS)	3,040 (JN3RAZ/3)	1,917 (JR3FOS)	1140 (JH3QNH)	1,679 (JN3RAZ/3)		

IA 部門は2年間連続で JL3JRY/3 が 1 位入賞をキープとなりました。2 位の JR2MIO/3 とは、15,000 ポイント弱の点差となりました。また IB 部門は JK3HFN/32年間連続で首位となりました。今年も IB は、HFN 以外のエントリーはありませんでした。ぜひとも来年は IB 部門への参加を狙ってみてください。また IC 部門では、昨年、入賞した JP3KPJ/3 を抑え、JR1UJX/3 が 1 位になりました。ポイント差は 10,000 ポイント強となっています。今年、参加者がいなかった部門はありませんでした。来年も入賞を目指して、参加する部門の選定をお願いします。IM 部門は今まで、JA3YQD が3年連続で 1 位を獲得していましたが、今年には JK3YXR、平安京クラブが、優勝しました。その他のバンドで 1 位と 2 位が僅差だったのは、430MHz 部門の JQ3PHH/3 と JL3SVF/3 の 54 点差でした。各局、来年も入賞めざして頑張ってください。

＜各部門の得点の変化



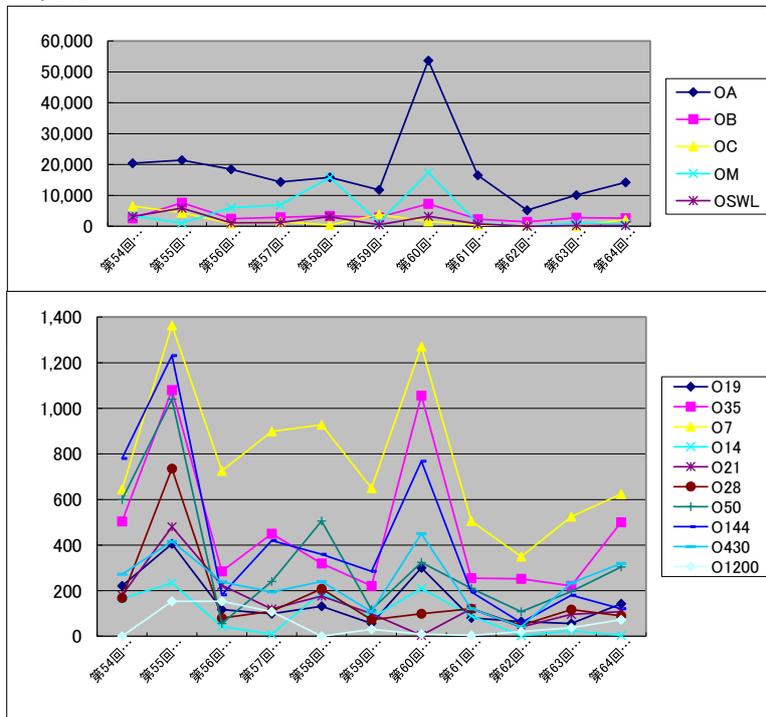
(2) 府外入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

	第54回 (2010年)	第55回 (2011年)	第56回 (2012年)	第57回 (2013年)	第58回 (2014年)	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	平均得点
OA	20,436 (JA3RSJ)	21,423 (JE3VRJ)	18,450 (JR3SZZ/3)	14,351 (JE3VRJ)	15,840 (JA3RSJ)	11,800 (JE3VRJ)	53,650 (JE3VRJ)	16,506 (JE3VRJ)	5,229 (JA3GJQ)	10,120 (JE3VRJ)	14,224 (JE3VRJ)	18,366
OB	2,585 (JA3HZR)	7,630 (JR2AWS)	2,430 (JR2AWS)	2,907 (JA6CBU)	3,402 (JR2AWS)	2,900 (JA3HZR)	7,260 (JG1CFO)	2,295 (JA3HZR)	1,394 (JG1CFO)	2,784 (JE8KGH)	2,610 (JG1CFO)	3,472
OC	6,545 (JA9XAT/3)	4,374 (JL3WXS/3)	864 (JH3SKC)	1,517 (JA3AER)	440 (JL3WXS)	3,780 (JA9XAT/3)	1,568 (JA3IAS)	420 (JR3CBX)	304 (JA7LLL)	56 (JA3KYS)	2,200 (JR3ED1)	2,006
OM	3,472 (JL3YJL/3)	1,028 (JA2YGP)	6,090 (JL3YJL/3)	6,888 (JA3YAA/3)	15,840 (JA3YAA/3)	1,200 (JA2YGP)	17,390 (J2YKZ)	910 (JA2YGP)	8 (JA2YGP)	999 (JA2YGP)	667 (JA2YGP)	4,954
O19	221 (JA48WE)	405 (JA48WE)	117 (JA48WE)	99 (JA48WE)	132 (JA48WE)	56 (JJ5LLP)	300 (JA48WE)	81 (JA68CE)	64 (JA0DVE)	56 (JR1MEG/1)	143 (JR2AWS)	152
O35	504 (JR3AAZ)	1,080 (JH4FUF)	300 (JR3AAZ)	450 (JH1HZV)	320 (JR8BWW/1)	221 (JR1MEG/1)	1,056 (JH4FUF)	255 (JH4FUF)	252 (JE3VRJ)	221 (JR1MEG/1)	500 (JR6CSY)	468
O7	644 (JK2BAP)	1,364 (JF2WNE)	725 (JF2WNE)	899 (JE6DND)	928 (JG2MIZ)	650 (JG2MIZ)	1,272 (JG2MIZ)	506 (JR6CSY)	350 (JJ1HFxm2)	525 (JM6EKY)	624 (JR6CSY)	772
O14	165 (J03DDD)	234 (J03DDD)	42 (JW2RUV)	9 (J03DDD)	192 (JR8QF6)	80 (JK8PBO)	210 (JK8PBO)	90 (JK3NSD)	2 (JJ5LLP)	24 (JA1AFR)	4 (JA30EA)	96
O21	180 (JR3AAZ)	480 (JE2HXL/2)	224 (JR3AAZ)	120 (JA3IUB)	176 (JR3AAZ)	99 (JR3AAZ)	4 (JH3DWD)	121 (JR3AAZ)	40 (JR3AAZ)	96 (JR3AAZ)	108 (JE2HXL/2)	150
O28	168 (JA3IUB)	735 (JA3IUB)	80 (JA3IUB)	110 (JA3IUB)	208 (JR3AAZ)	72 (JA3IUB)	99 (JR3AAZ)	121 (JR3AAZ)	48 (JR3AAZ)	117 (JR3AAZ)	90 (JR3AAZ)	168
O50	600 (JW1TD6/3)	1,040 (JG3LDD/3)	56 (JA3EVA)	240 (JA3EVA)	506 (J03UBN/3)	117 (J12XIU)	324 (JA3HZR)	210 (JG3WDN)	108 (JG3WDN)	196 (JG3WDN)	304 (JE2HXL/2)	336
O144	780 (J03AYN)	1,232 (JG3LDD/3)	182 (JN3ANO)	420 (JN3ANO)	360 (J03UBN/3)	285 (JN3ANO)	768 (JN3ANO)	195 (JN3ANO)	60 (JN3ANO)	180 (JN3ANO)	121 (J03RUL)	417
O430	272 (JG3DOR/3)	416 (JF3LCH/3)	238 (JF20HQ/3)	195 (JF20HQ/3)	240 (JF20HQ/3)	108 (JF20HQ/3)	450 (JG3DOR/3)	121 (JA3CES)	42 (JH3DYD)	234 (JP3TXPm3)	320 (JF3LCH/3)	240
O1200	—	154 (JA3XJT/3)	49 (JR3CNO)	108 (JA3XJT/3)	—	30 (JF20HQ/3)	9 (JA3XJT/3)	4 (JE20TW/3)	20 (JA3IUB)	38 (JP3TXPm3)	72 (JF3LCH/3)	65

※1 ニューカマー係数が3
 ※2 ニューカマー係数が2.5(小数点以下を四捨五入)
 ※3 ニューカマー係数が1.5(小数点以下を四捨五入)

今年もOA部門の1位はJE3VRJでした。昨年首位争いをしたJA3GJQは、残念ながら今年は3位へ順位を落とし、JP3BEEが2位となりました。またOB部門は昨年2位のJG1CFOが、1位に返り咲き、昨年1位のJE8KGHは、O19/3.5のログ提出で残念ながら入賞を逃し、2位はJA5CBUとなりました。OB部門は、毎回混戦で下剋上の激しい部門です。OMは、JA2YGPが4年連続で入賞しています。ライバル局は現れないのでしょうか。その他のバンドで入賞局と、惜しくも入賞を逃した局が僅差だったのは、3.5MHz部門2位のJR2AWSと3位のJR1MEG/1の3ポイント差です。7MHz部門2位のJA7AMKと3位のJM6EKYの同ポイントで最終QSO時刻による差です。京都府内局の参加局が少ない分、いかに早く府内局を見つけ確実にQSOを行うかが勝敗の分け目になります。来年もぜひ入賞目指して頑張ってください。

＜各部門の得点の変化



8. ログ記入上の注意

折角ログを提出して頂いても、失格になっては大変残念です。これまでで、一番多かった失格理由は、送信コンテストナンバーが正しく記載されていないことによるものでした。以下、失格の事例です。ログ提出の際は、今一度、誤りがないかご確認ください。

1. 都道府県の送信マルチが記載されていない。 599_HN
2. 都道府県の送信マルチが都道府県ナンバーになっている。 59925HN
3. 紙ログで RST が先頭の局のみ記載。最後の局まで記載されていない。

また、京都コンテストは、他のコンテストと異なり、1つの局が複数の部門にエントリーすることが可能です。通常JARLでは最新版の提出ログをエントリー部門としています。京都コンテストでは訂正やエントリー部門の変更で3部門以上のログを送信した場合は、最新の提出ログのコメント欄に必ず、自分のエントリーする部門を記載してください。どの部門にエントリーするか記載がない場合は、失格になる場合があります。

また、サマリーシートとログシートの整合性が取れていないログ提出が見られました。サマリーシートは、ログシートがサマリー(集計)されたシートと考えますので、サマリーシート、ログシートの内容が異なる場合、京都コンテストでは審査することができません。

サマリーシートに記載されていないバンドの交信は、ログシートに記載しない、もしくは記載した場合は、コメント欄にはエントリー以外のログはチェックログであることを明示し、必ず得点は「0」、マルチ欄は空白で提出を行ってください。

(正しい記入例 1)

```
<CATEGORYCODE035</CATEGORYCODE
<CATEGORYNAME 府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME
<CALLSIGNJH1●▲■</CALLSIGN
<SCORE BAND=3.5MHz14, 28, 14</SCORE
<SCORE BAND=TOTAL14, 28, 14</SCORE
<TOTALSCORE392</TOTALSCORE
:
<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0
MM/DD HH:MM CallSign Rst Sent Rst Rcv Multi P MHz Mode
-----
02/02 20:33 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK C11 1 3.5 CW
02/02 20:40 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH C09 1 3.5 CW
02/02 20:44 JI3ABC/3 599 TKHT 599C09452 C09452 1 3.5 CW
:
02/02 20:51 JA3YAB 599 TKHT 599G08632 G08632 1 3.5 CW
</LOGSHEET
```

(正しい記入例 2)

```
<CATEGORYCODE035</CATEGORYCODE
<CATEGORYNAME 府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME
<CALLSIGNJH1●▲■</CALLSIGN
<SCORE BAND=3.5MHz14, 28, 14</SCORE
<SCORE BAND=TOTAL14, 28, 14</SCORE
<TOTALSCORE392</TOTALSCORE
:
<COMMENTS7MHzはチェックログとして記載します。</COMMENTS
<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0
MM/DD HH:MM CallSign Rst Sent Rst Rcv Multi P MHz Mode
-----
02/02 20:33 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK C11 1 3.5 CW
02/02 20:40 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH C09 1 3.5 CW
02/02 20:44 JI3ABC/3 599 TKHT 599C09452 C09452 1 3.5 CW
```

```

:
02/02 20:51 JA3YAB 599 TKHT 599G08632 G08632 1 3.5 CW
02/03 13:30 JA3YAB 599 TKHT 599G08632 0 7 CW
02/03 13:34 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH 0 7 CW
02/03 13:40 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK 0 7 CW
;
02/03 15:00 JA3ABB/3 599 TKHT 599G08TT 0 7 CW
</LOGSHEET

```

(誤った記入例1)

```

<CATEGORYCODE035</CATEGORYCODE
<CATEGORYNAME 府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME
<CALLSIGNJH1●▲■</CALLSIGN
<SCORE BAND=3.5MHz14, 28, 14</SCORE
<SCORE BAND=TOTAL14, 28, 14</SCORE
<TOTALSCORE392</TOTALSCORE

```

<COMMENTS</COMMENTS

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0

MM/DD HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02 20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
02/02 20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
02/02 20:44	J13ABC/3	599	TKHT	599C09452	C09452	1	3.5	CW
:								
02/02 20:51	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	3.5	CW
02/03 13:30	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	7	CW
02/03 13:34	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	7	CW
02/03 13:40	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	7	CW
;								
02/03 15:00	JA3ABB/3	599	TKHT	599G08TT	G08	1	7	CW

</LOGSHEET

コンテスト参戦記

— コンテスト参戦記編集にあたり —

今年も京都コンテスト入賞者から「入賞の秘訣とコンテストを楽しめるノウハウ」を伺い、来年以降の京都コンテスト参加者に「入賞できる運用方法」としてご参考にしていただければと思い上位入賞者に寄稿のご協力をお願いしました。寄稿頂いた局長様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

----- 以下回答です。 -----

■府内局シングルオペマルチバンドC部門 優勝 JR3EDI 板倉 由樹 様

- ・コールサイン JR3EDI
- ・使用機材 リグ: IC-7300、IC-9700 アンテナ: 50MHz 12mH 4ele 八木、144-1200MHz 9mH 3band GP パソコン: MacBook Pro(Windows10 + ctestwin)
- ・なぜこの部門を選んだか 50-1200MHz で自宅(府外)から参加する場合、シングルバンドだと移動局が多くて入賞が難しいと思ってマルチバンドC部門を選びました。
- ・獲得目標 過去の府外局 OC 部門 1 位のデータから、常置場所からの参加で最も高得点を取られていた第 60 回の得点を超えることを目標にしました。
- ・改善、強化点 GP アンテナの地上高をわずかですが、2m ほど高くしました。
- ・準備 年末に購入した IC-9700 のバンドスコープの表示幅をコンテストに合わすことと、コンテストログ ctestwin の設定ぐらいです。
- ・コンテスト当日の行動 自宅からの参加でしたので、特別な行動はありません。
- ・スタートから終了まで 自分は府外局なので、どのバンドもまずはワッチして府内局を呼び回りました。スタートの 144MHz は SSB で 2~3 分間隔で 7 局交信したところで途切れてしまいました。25 分ほど間が開いた後、CW でぽつぽつと 3 局交信。さらに 20 分経過後、SSB で 5 局と交信できました。10 時から 50MHz で SSB で 9 局、CW で 5 局。11 時台は 1200MHz に移って FM で 6 局、CW で 1 局と交信。京都コンテストは、お昼にしっかりとランチタイムが取れるので良いですね。最後の 13 時台 430MHz は FM で 13 局、CW で 1 局交信して終了。全バンドで交信していただいた局もあれば、初めて交信した局がローカルの方だったりして、楽しかったです。
- ・反省点 OC 部門で唯一 2band(50 と 1200)が被っている 11 時台をどう配分するかは重要なポイントですが、コンテストで 1200MHz を使うのが初めというものもあって 11 時台を全て 1200 に充ててしまいました。早目に切り上げて、50MHz に戻った方が良かったかもしれません。
- ・次回参加の際のアドバイス 1200MHz はもう少し参加局が多いと思っていたのですが、意

外と伸びませんでした。今回は GP を使いましたが、ビームアンテナを併用することで、もう少し局数を伸ばせるかもしれません。あるいは、交信相手がいなくなったら 50MHz に QSY することも検討されると良いでしょう。

■府内局マルチオペマルチバンド部門 優勝 JK3YXR 平安京クラブ 石原正次 様

- ・コールサイン JK3YXR
- ・使用機材 リグ：IC-7100、IC9700 アンテナ：コメットワイドバンドバーチカル、V ダイポール、3 エレトライバンダー八木、144MHz 7 エレ八木、430MHz 15 エレ八木、トライバンド GP パソコン：自作 windows i5 GPU
- ・なぜこの部門を選んだか 登録クラブなのでマルチのサービスのため
- ・獲得目標 マルチのサービスが出来たら良いかと思っていました
- ・改善、強化点 特になし
- ・準備 固定局のアンテナが充実していなかったので直前の準備が大変だった
- ・コンテスト当日の行動 なるべく多くのバンドにでられるようにした。
- ・スタートから終了まで クラブ局ですが、今回はシングルオペレーターでしたので時間の重なる部分に苦労した
- ・反省点 オールバンドで常時電波を出せるようにアンテナを整備したい複数のクラブ員でやりたい

■府内局シングルオペ 7MHz 部門 1位 JF3DOK 森田久夫 様

- ・コールサイン JF3DOK
- ・使用機材 RIG:FT-1000MP アンテナ：13mH 逆V パソコン：NEC デスクトップパソコン
- ・なぜこの部門を選んだか 常時 Q R V して慣れているバンド
- ・獲得目標 多くの局との交信
- ・準備 開始時間前から Q R V、運用周波数の確保

■府内局シングルオペ 144MHz 部門 1位 JO3RUL 田畑知己 様

- ・コールサイン：JO3RUL
- ・使用機材 リグ：YAESU FT-991M アンテナ：9 エレメント八木（ナガラ SS-218）
- ・パソコン：紙ログ使用のためにハムログでの入力を使用せず。
- ・なぜこの部門を選んだか：京都府内局との交信は 50・144・430MHz が最適なために、前回同様に 50・144MHz で参加しました。
- ・獲得目標：できるだけ多くの府内局と交信すること。コンテストの際には入賞云々は全く考えておらず、参加できればいいなあと感じておりました。

- ・改善、強化点：できるだけ府内局を GET するために、アンテナの向きを随時変えながら聴取していました。
- ・準備：例年通りで特に変わったことはなし
- ・コンテスト当日の行動：野外からの移動運用ではなく、ホーム固定での参加で各部門の時間帯に無線機の前に陣取って、1～2時間できるだけ集中して聴取。
- ・スタートから終了まで：各バンドの開催時間内にオートスキャンを使わず、ダイヤルを回しながら CQ を出している府内局を探して応答。
- ・反省点：特になし
- ・次回参加の際のアドバイス：V/U 帯は府内局の参加がそれほど多くはないようなので、入賞を目指すとしたら1局でも多く GET するように取りこぼさないことでしょう。

■府内局シングルオペ 1200MHz 部門 1位 JL3SVF/3 田中 隆介 様

- ・コールサイン JL3SVF/3
- ・使用機材 リグ：DJ-G7 アンテナ：モービルホイップ パソコン：なし(紙ログです)
- ・なぜこの部門を選んだか 1200MHz でたくさんの局と交信したいと思って決めました。京都コンテストはバンド毎に時間が決まっているので参加しやすいと思った事と、高いところに行けばお手軽な機材でもそれなりに楽しめるのではと考えました。
- ・獲得目標 コンテストは初挑戦でしたので具体的な目標はありませんでした。出来るだけ多くの局と交信することが目標です。
- ・改善、強化点 特にありません。普段の移動運用と同じスタイルで参加しました。
- ・準備 前日までは積雪状況や天候などをチェックして移動地の検討をしていました。機材面ではバッテリーの充電などを忘れず済ませておいた程度です。
- ・コンテスト当日の行動 天候にも恵まれたので移動地は京都市右京区の愛宕山山頂付近から参加することにしました。当日早朝に自宅を出発してまずは登山です。山の上は凍結や積雪がありましたが8時頃に山頂へ到着し簡単に設営を済ませたら144MHz と50MHz で少し呼びまわってみます。練習のため本番の1200MHz と同じ1W で試してみましたが、全て拾って頂くことができました。コンテスト参加各局の耳の良さを実感して、これなら何とかかなりそうなどと思っているうちに本番です。1200MHz の終了後は430MHz にも参加し、撤収後は愛宕神社に必勝祈願(?)のお参りをしてお山しました。
- ・スタートから終了まで とにかく CQ を出して、途切れたら呼びまわりの繰り返しでした。無我夢中で1時間はあっという間に過ぎました。
- ・反省点 コンテスト初挑戦ということもあり試行錯誤の慣れないオペレーションでした。至らない点もあったかと思いますので、ご迷惑をおかけした各局には大変失礼いたしました。
- ・次回参加の際のアドバイス 登山で参加される方は山上で長時間過ごすこととなりますのでしっかり防寒対策をされることと、日没も早い時期ですので下山時間に余裕を持った計画を立てるようになさってください。コンテスト初心者の私にとって今回の入賞は

思いがけない結果となりました。移動地などを工夫すれば初心者の方やハンディ機でも十分チャンスはあると思いますので是非チャレンジしてみてください。最後になりましたが、今回交信頂いた皆様ありがとうございました。

■府外局シングルオペマルチバンド A 部門 優勝 JE3VRJ 半田 守 様

- ・コールサイン JE3VRJ
- ・使用機材 リグ FTDX-5000 (HF/50), FT-991AM (144/430), TS-2000SX (1200) アンテナ G5RV (HF), DP (50MHz), GP (VUHF) パソコン: Pentium Dual-Core 2.9GHz 旧式です。
- ・なぜこの部門を選んだか 一番多くの局と交信できるため。
- ・獲得目標 昨年並みの得点の獲得 (大きな目標はなし)
- ・改善, 強化点 1.9MHz のコイルを追加し、人並みより少し劣る程度までレベルアップ。
- ・準備 スーパーチェックを作成。HF の ANT の張り直し。
- ・コンテスト当日の行動 普段の状態でコンテストに突入しました。
- ・スタートから終了まで 今年の 7MHz のコンディションは参りました。開始早々近距離の京都が聞こえない。昨年はスタートダッシュが有効だったのですが今年はダメ。しかたなく 430MHz に重点を置きました。残り 1 時間に少し聞こえてきたので、少し局数をアップしましたが低得点でした。
- ・反省点 コンテスト結果を見ると未交信の局もあり、取りこぼしがあったようです。ワッチが雑になった期間があったようで、できる限りワッチが雑にならないようにしたいと考えています。
- ・次回参加の際のアドバイス 府外局の場合は、緻密なワッチの実施が高得点になると考えます。コンテスト開始早々、府外局の方で CQ 出される方もいらっしゃいますが、もったいないと思い聞いています。ワッチが重要と考えています。今年の 1200MHz の参加者は多かったと感じました。IC-9700 が発売され 1200MHz を運用される方が増加した影響と考えています。運用が盛んになったバンドを重点的に狙うのも良いかもしれません。来年はバンド拡張された 1.9MHz の増加を想定しています。

■府外局マルチバンド A 部門 2 位 JP3BEE 田中 徹 様

- ・コールサイン JP3BEE
- ・使用機種 FT-450D と FT-817ND アンテナ 1.9MHz は超短縮ホイップ、HF は 8m くらいのロングワイヤ、50MHz は 2 エレ HC9CV、144~430MHz はモバイルホイップ

アパマンですのでこの環境で頑張る(楽しむ)のが精一杯でして、いまだに何故入賞できたのか不思議でなりません。多分、3つのラッキーが重なったのだと思います。

- (1)運用地(自宅)が京都のすぐ近くの茨木市、UHF は 5W でも何とかあります
- (2)声を出すのが恥ずかしく苦手な Phone に結構真面目に出た(何と全体の約 40%が SSB/FM)
- (3)ログを提出した(しかも減点無し)

- ・次回参加の際のアドバイス 只々、楽しもうと思って参加しただけでありまして、特に準備したこともありませんし、皆様にアドバイスができるほどのものはございません。優勝者の VRJ さんには全く及ばないスコアでして、ひたすら実力の差を感じております。次回も肩を張らずに楽しみたいと思っております。是非ともお相手ください。

■府外局マルチバンド B 部門 2 位 JA3HZR 吉川 高志 様

- ・コールサイン : JA3HZR
- ・使用機材 : 無線機 IC-7600 (50MHz) FT-1000MP (3.5MHz) IC-7100 (144MHz アンテナ 3.5M (ツェップアンテナ) 50M (2 エレ八木) 144M (GP) パソコンは使用していません。
- ・なぜこの部門を選んだか : 2 日間のコンテストに参加する事を目的に、機材・アンテナ等の設備からマルチ B 部門としました。コンテスト時間の長い 7MHz での参加を予定していたのですが、最近の近距離コンディションが良くないので 50MHz での参加となりました。過去から、この部門での参加をしており、その年の状況等が比較できるので自分なりに楽しんでいるところもあります。
- ・獲得目標 : 各周波数とも 15 局以上とし、マルチはあまり考えない事としました。
- ・改善・強化点 : ほとんど毎日無線機に接することが多いので、機器やアンテナに問題があればその都度対応していますので、コンテストのための改善・強化点はありません。
- ・準備 : 固定局での参加ですので移動局のように準備に時間を掛けるということはありません。無線機のそばに、お茶を用意することくらいでしょうか。
- ・コンテスト当日の行動 : 参加する部門のスタート時間を間違えないようにすることが重要なので、タイムスケジュール表を準備しています。
- ・次回参加の際のアドバイス : 京都コンテストの特徴は、決められた時間内に京都から発信する局をいかに早く見つけるかがポイントです。京都各局は毎年参加される方が多いので、慌てず必ずコンタクトすることです。部門によっては短時間決戦となりますので、ワッチが大切です。最近は少し根気もなくなりものすごく疲れるようになりました (年を感じます)。時間ごとに区切られた周波数でのコンテストは他でも見受けませんが、毎回京都コンテストの状況を分析し、レポートにまとめて頂いている事、次回のコンテスト参加時のとても参考になります。これからも京都コンテストを楽しみに参加させて頂きたいと思います。

■府外局マルチオペマルチバンド部門優勝 JA2YGP 刈谷工業高校アマチュア無線クラブ 顧問 JF2RLD 野村 晃伸 様

- ・コールサイン JA2YGP
- ・使用機材 リグ : FT-107, TS-180, IC-729, FT-221, IC-351 アンテナ : DP (HF), HB9CV (50), GP (144/430) パソコン : コンテスト時は紙にログを記入、後で

ZLOG(ZLISTW)で入力。免許を持たない生徒の分担にしている。

- ・なぜこの部門を選んだか クラブ活動なので
- ・獲得目標 入賞
- ・改善, 強化点 土曜夜に参加する
- ・準備 金曜夕方に狭い部室から広い部屋(実習教室)へリグ等を運ぶ
- ・コンテスト当日の行動 土曜夜は20時30分位までで一旦帰宅、日曜は全部参加
- ・スタートから終了まで 3.5は順調でしたが7メガはスキップしておりほとんど聞こえず1局もできなかった。VHFは例年並み数局。
- ・反省点 特になし。今から思えばコロナの休校になる前で出られてよかった。
- ・次回参加の際のアドバイス 毎年書きますが生徒(高校生)の帰宅時間を考えると土曜の開始時刻を早めてほしい。22時からの1.9は学校から出るのは厳しい。

■府外局シングルオペ 7MHz 部門 2位 JA7AMK 伊藤清郎 様

- ・コールサイン JA7AMK
- ・使用機材 リグ: FT-991A アンテナ: 半波長ダイポール パソコン: 使用せず
- ・なぜこの部門を選んだか 入賞の可能性あるかなと思ひまして。
- ・獲得目標 前回の結果越え。
- ・改善, 強化点 特にありませんでした。
- ・準備 体調整備
- ・コンテスト当日の行動 途中BKもなく、専念できました。
- ・スタートから終了まで マルチ部門をと思ひていましたが途中で断念。
- ・反省点 アンテナの整備
- ・次回参加の際のアドバイス 一番の注目どころかと思ひますが事前の、体調管理、整備ぐらいです。

■府外局 SWL マルチバンド部門 1位 JA8-6290 真鍋 俊行 様

- ・使用機材 リグ: YAESU FT-891 アンテナ: DIAMOND HF40CL (モバイルホイップ)
- ・なぜこの部門を選んだか 当初、出張予定でコンテストも諦めていたのですが、急遽中止になり参加できました。珍マルチである「日高」地方は比較的近く移動運用を考えましたが、前日の大雪で断念いたしました。14MHzを考えていましたがコンディションが悪くなく、応答しても取ってもらえず。わたしはSWLナンバーも保持していますので、受信に専念することにしました。
- ・獲得目標・反省点 SWL部門の参加者は少ないだろうと思ひていましたが、わたしはCWオンリーですので受信もCWしか聞きませんでした。PHONEも受信していればもっと点数はとれたかもしれません。来年は都合が良ければ日高で出てみたいと思ひています。交信をよろしくお願ひします。(JE8UHY)

意見・コメント

サマリーシートの意見欄に記入されたコメントを収録しました。編集部判断で伏せ字の使用、単純なケアレスミスの修正、語句の統一を行なっています。また、複数部門に参加されていて、ほぼ同じ内容のものについてはそのうちの1つを掲載しました。結果、コンテストレビューおよび参加証の送付希望、またSASE同封などについての記述は省略しました。次回も京都コンテストに参加していただくとともに、サマリーシートに御意見や御感想をお書き下さい。

<府内局>

■府内局シングルオペマルチバンド A 部門

JL3JRY/3:集計お疲れ様です。寒い山からでしたが今年もコンテストを楽しむことができました。

JR2MIO/3:集計ご苦労様です。夜は寒くてあまり寝れませんでした。

■府内局シングルオペマルチバンド C 部門

JP3KPJ/3:1200 の GP も持っていきましたが変換コネクタを忘れて 1200 には出られず、今年も 50/144/430 になってしまいました。

JR1UJX/3:久々に府内から参加できました。朝はとても寒かったです。

■府内局マルチオペマルチバンド部門

JK3YXR:初めて登録クラブでの参加です

■府内局シングルオペ 1.9MHz 部門

JF3PGW:昨年に比べて condx が悪かったと思います。常連の強力な信号が今年は弱かったけど楽しめました。来年は拡張されたバンドで運用できればさらに楽しいコンテストになるだろうと期待しております。

JF4XHR/3:バンド全体の活性化のためできるだけ多くの周波数運用を心掛けました。エントリーは 1.9MHz ですので他はチェックログとします。

JH3MKP/3:数日前に購入したばかりの車用バッテリー

JH3QNH:FB Contest

■府内局シングルオペ 3.5MHz 部門

JF3PGW:VCH アンテナもどきの実力を試しに参加しましたが意外と国内では通用するようです。京都コンテストは2時間勝負なので持久力の弱った老人にはありがたいです。

JH3MKP/3:日曜が朝から仕事の為土曜だけの参加となり、且つ家から近くでの移動運用となりました。電源が寿命真近

JH3QNH:FB Contest

JK3LZI:交信していただいた各局、ありがとうございました。コンテストを運営していただいた各局にもお礼申し上げます。マルチについて一考と改善を！ボランティア番号によるボランティアの周知を図るのは賛成です。がどちらか一方を選択するようにすべきです。コンテストはマルチが多い方が有利です。府内局はすべて 2 つのマルチを持っていればよいのですが、ボランティア番号を持っていない局と

持っている局とでは、持っている局にはハンディがあります。同一条件で戦う、いや、競うべきです。
一考ください。

JO3UCS:次回もがんばりたいと思います。

JR2WTZ/3:集計、お疲れ様です

■府内局シングルオペ 7MHz 部門

JA3HBF:集計ご苦労様です。

JF3PGW:午後の7メガは信じられないくらい悪い condx です。午前の早い時間帯のほうがよいのでないでしょうか？

JK3LZI:コンディションが悪い中、交信していただいた各局、本当にありがとうございました。近距離の交信は大変無理な状況で、聞こえなくて残念でした。マルチについては一考を！！府内局は、市郡マルチ+ボランティア番号と2つを持っている局と、市郡マルチの1つしかない局 Win、Win の関係にするには、どちらか一方のマルチを選択することを提案します。ボランティアの存在感や、存在を十分の知ってもらえると考えます。同じ土俵で戦うべきだと思います。

JM3DUR:残念ながら大風邪を引いてしまい、少ししか出られませんでした。御免なさい。

JN3RAZ/3:3年ぶりに7MHzに出ってみました。コンディションが悪かったですね。交信していただいた各局、ありがとうございました

JN3XEZ:4年ぶりに参加しました。コンテストレビューを見まして、ここ数年、入賞局は山科区マルチを取れていないようでしたので参加各位に山科区マルチを取って頂くことを第一に Running しました。QSO 頂きました皆さま、どうも有り難うございました。

JO3UCS:次回もがんばりたいと思います。

JR3FOS:近距離の京都市内が聞こえず残念でした。

■府内局シングルオペ 14MHz 部門

JA3QOS:楽しく参加させていただきました。3.5,28MHz のログはチェックログとして添付します

JG3XDR:昨年に引き続き参加しました。

■府内局シングルオペ 21MHz 部門

JA3QOS:楽しく参加させていただきました。

J16DUE/3:今回は I21 と I50 でログを提出します。天気も良く、移動日和でよかったです。来年も参加したいと思います。

■府内局シングルオペ 28MHz 部門

JN3XEZ:4年ぶりに参加しました。コンテストレビューを見まして、ここ数年、入賞局は山科区マルチを取れていないようでしたので参加各位に山科区マルチを取って頂くことを第一に Running しました。QSO 頂きました皆さま、どうも有り難うございました。

JP3UBR:この時期、28MHz での QSO は貴重です。来年もよろしくお願いします。開局 H30.5.10

■府内局シングルオペ 50 MHz 部門

J16DUE/3:今回は I21 と I50 でログを提出します。天気も良く、移動日和でよかったです。来年も参加したい
と思います。

JP3UBR:楽しみました。来年もよろしく願います。開局 H30.5.10

JQ3PHH/3:初めて、京都コンテストに参加しました。短時間勝負のコンテストなので、トラブルが発生すると挽回が難しいと感じました。良く準備して次回も参加したいと思います。

■府内局シングルオペ 144 MHz 部門

J13MCM:次回もがんばりたいと思います。

JN3RAZ/3:今年も京都コンテストを、楽しませていただきました。交信していただいた各局、ありがとうございました

JR3FOS:久しぶりの 144MHz で多数の局にお相手いただきました。

■府内局シングルオペ 430 MHz 部門

J13MCM:次回もがんばりたいと思います。

JL3SVF/3:初参加でしたが、楽しむことができました。

JQ3PHH/3:初めて、京都コンテストに参加しました。短時間勝負のコンテストなので、トラブルが発生すると挽回が難しいと感じました。良く準備して次回も参加したいと思います。

■府内局シングルオペ 1200 MHz 部門

JL3SVF/3:初参加でしたが、楽しむことができました。

■府内局SWL部門

JA9-3191/3:同じ場所で運用していた人とアイボール QSO しました

<府外局>

■府外局シングルオペマルチバンド A 部門

JE3ECD:次回もがんばりたいと思います。

JF2FIU:1.9 では途中から FT-8 に”弾き飛ばされて”QRT・・・翌日の 7 は大スキップで殆ど 2-3 間のパス無し、文句言っても仕方ないですね・・・HI, QSO 頂いた京都各局に感謝します

JF3DIN:今回も頑張りましたが結果はいまいちでした。宜しく願います。

JH1CHU:何時もより沢山聞こえて楽しめました。

JH7UJU:集計審査ご苦労様です。FT-817ND EH, DP,YAGI

J14WHS:次回もがんばりたいと思います。

JJ3CDK: 年齢は75歳です。

JK2VOC:7MHZ のコンディションが悪く全然出来ませんでした。

JK8PBO:係りの皆様、集計お疲れ様です。交信くださった各局ありがとうございました。全くダメでした。

■府外局シングルオペマルチバンド B 部門

JA1CP:昨年と比べて 7MHz の CODX が最悪でした。

JA3KYS:少しだけ参加しました。

JE7SRK:ありがとうございました。来年もヨロシク願います。

JG1CFO:ログ集計ありがとうございます。ハイバンドはほぼ聞こえませんでした。

JH4JUK:ハイバンド聞こえず7MHz 以下がやっと聞こえた、アンテナ設備が悪いのかロケーションが悪いのかな。

JR6KBF/6:コンディションがイマイチだったのか、局数が伸びませんでした…。特に 7MHz がいけませんでした。

■府外局シングルオペマルチバンド C 部門

JA3KYS:2/4 に提出しましたが、部門が間違っておりました。マルチ C からマルチ B に変更します。お手数をお掛けします。

JR3EDI:初めての参加です。U/V のマルチバンド、マルチモードの短時間運用は楽しかったです。

■府外局マルチオペマルチバンド部門

JA7YFB:次回も頑張ります！

JS3CGH:昨年は府内に乗り込みましたが今年は家から少し呼びに回っただけでした。

■府外局シングルオペ 1.9MHz 部門

JA2QVP:集計ご苦労様です。7MHz 等は昼間全然聞こえないので 1.9MHz のみ参加しました。

JA6FOF:電信部門の創設を希望します 3.5 7MHz の分は省略

J12IWB:今年もよろしくお願いします。参加証をお願いします。元気です。

JR1LEV:どうもありがとうございました。次回もよろしくお願いします。

JR1MEG/1:お世話になります。強風も収まり好天に恵まれ楽しませていただきました。

■府外局シングルオペ 3.5MHz 部門

7K1CPT/1:集計ご苦労様です。府内局の信号が少なかった気がします。寒さに耐えきれず 1.9MHz の運用を中止して撤収してしまいました。府外局にも交信を楽しめるコンテストになってほしいです。府外局同士の交信も(得点は少なくてよいから)有効にしてほしいです。バンドが盛り上がってほしいです。

JA0ABK:府内局で新しい局の参加が少ない。

JA0DVE:楽しめました。

JA0IND/1:集計ご苦労様です。

JA1SKM:お世話になりました。

JA3HBF:集計ご苦労様です。

JA3SSB/1:20:00(JST)からフルタイム参加しましたが、CONDX 芳しくなく僅か1局の交信のみでした。しかし、コンテストに参加させて頂き、楽しいひとときを過ごすことができました。有難うございました。

73S

JA3VOV:ログチェックご苦労様です。

JA4MSM:緊張感もあり楽しいコンテストでした

JA4RQO:楽しめました！ 来年もよろしくです！

JA7AMK:体調不良半分で終了。夜はつらくなりました。

JA7LLL:今年も参加しましたが、年々聞こえる局が少なくなっている感じがします。

JA7SLK:国内コンテストの参加を楽しんでいます。

JE1NVD:最初の6QSO は当局のコンテストナンバーが間違っていたので再度QSOし直しました。集計ご苦労様です。

JF1DFA:交信ありがとうございました。次回も楽しみにしています。

JF3LYT:次回もがんばりたいと思います。

JG1IEB/1:夜間の運用は寒かったです。

JG2GSY:ログの集計ご苦労さまです。短時間しか参加できませんでしたがログを提出します。

JG5DHX/5:愛媛マラソンコンテストの NR を送出頂いた局もいらっしやいました。感謝。

JH0FOG:今回も参加出来ました。QSO ありがとうございました。

JH1MTR/4:他の Band 全く使い物にならず。

JH3FBK/1:交信いただきありがとうございました！！

JH4FUF:年々府内局の参加が少なくなっているような気がします。集計ご苦労様です。

JK1DMT:今年も短時間ですが、3.5MHz のみで楽しませていただきました。

JK2BAP:集計、お疲れ様です。比較的短時間が分けられているとそのバンドに集中する為、強力な局が優先され続ける状態が長く続き、それ以外のカスカスの局は、交信できる時間

JM7GTK:ありがとうございました。

JN1DNV:少し参加しました。

JN3ANO:各局 交信ありがとうございました。

JR1LEV:どうもありがとうございました。次回もよろしくお願いします。

JR1MEG/1:お世話になります。強風も収まり好天に恵まれ楽しませていただきました。

JR2NTC:集計作業、ご苦労様です。聞こえなかったのは私のアンテナのせい?コンディションのせい?

JR5PPN:いつもお世話になります。少ない交信局数ですがログを提出 します。次回も楽しみにしています。

「参加証」お願いします。

JR6CSY:このログの 7MHzQSO 分はチェックログです。ハイバンドは全く聞こえませんが、楽しめました。

■府外局シングルオペ 7MHz 部門

7K1JFM:来年も参加したいと思います。

7M1ANM:初めての参加でしたが、予想ほど入感せずあまり楽しめませんでした。来年に期待します。

JA0ABK:府外局でコンテストナンバーを知らないで呼ぶ局が多数いた。複雑すぎるのか?

JA0FQZ:楽しかったです。

JA0QD/1:7MHZ コンテストの時間帯 13:00 から 16:00 で結構でした。(長くなって良かった)

JA1JUR:コンディションあまり良くありませんでした。今年も参加できてよかったです。よろしくお願いいたします。

JA1SKM:お世話になりました。

JA2NGN:コンディション悪くて、なかなか聞こえてきませんでした。

JA7AMK:体調不良半分で終了。夜はつらくなりました。

JA7LLL:今年も参加しましたが、年々聞こえる局が少なくなっている感じがします。

JA7PJC:孫の子守の間に少しかサービスさせていただきました。

JA7SLK:国内コンテストの参加を楽しんでいます。

JD1BIA:集計よろしく願います。コンテストレビューがいつも楽しみです。

JE1EQS:次回も楽しみにしています。

JE1NVD:集計ご苦労様です。

JE4MHL:短時間で楽しく運用できました。

JF1DFA:交信ありがとうございました。次回も楽しみにしています。

JF6TWE:仕事の為、短時間の参加でした、コンディションもあまり良くなかったです

JG1GCO:次回もがんばりたいと思います。

JG1IEB:終了30分前によく聞こえてきました。

JG1LHB:コンディションがあまりよくなくこのような結果になりました。

JH0FOG:QSO ありがとうございます。

JH4FUF:ハイバンドが今ひとつでしたが楽しめました。集計ご苦労様です。

JH6WKF:CONDX NG でした コンテストナンバーが難しい。

JH7OYV:コンディションが悪く青森市に入感状況が良くなかった！

JI1HF:府内局の皆さん、交信していただきましてありがとうございました。

JI1LHT:残念ながら、昨年ほど交信出来ませんでした。念のため、JARL R1.0 形式で提出します。集計、よろしく願います。

JJ1XQU:集計ご苦労様です、全然聞こえてきませんでした。少ないけど申請します。

JM1EKM:コンディションはいまいちでしたが、何とか足跡が残せました。

JM6EKY:楽しめました。来年も参加いたします。

JN3ANO:各局 交信ありがとうございました。

JO1EEQ:よろしく願います。

JP6NWR:のんびりと参加しました。ありがとうございました。

JP7IPM:久しぶりのコンテスト参加でした。各局、ありがとうございました。

JR1AKD/1:府内局があまり聞こえませんでした

JR1WCS:コンディションが良くならずに苦戦しました。相手をしていただいた府内局の皆様、ありがとうございました。

JR6CSY:このログの 3.5MHzQSO 分はチェックログです。ハイバンドは全く聞こえませんでした、楽しめました。

JR6JHE:少ししかできませんでしたが、書類を提出します。集計ご苦労様です。

JR7EAR:久しぶりの参加でした。コンディションがいまいちでした

JS1MBH:京都各局 TNX.

■府外局シングルオペ 14MHz 部門

JA3OEA:集計ありがとうございます。

■府外局シングルオペ 21MHz 部門

JR3AAZ:集計お世話になります。今年も、1.9 と 3.5 にも参加させていただきましたが、今年 は、時間制のお陰で多くの方が、HIBAND に上がって来て頂いたので、大好きな21と 28で エントリーさせていただきます。KT 各局 TNXs、

■府外局シングルオペ 28MHz 部門

JA3IUB:今年は途中からの参加でした。約10分程度しか運用できませんでした。何とか4局の方とQSO出来ました。

JA9VGL/3:MLA+5Wでの屋外運用！天候にも恵まれ良かったです。

JR3AAZ:集計お世話になります。今年も、3. 5にも参加させていただきましたが、得点の多い21と28でエントリーさせていただきます。KT各局QSO有難うございました。

■府外局シングルオペ 50MHz 部門

JA3PYH/3:いつもの移動橋には、写真を撮っている先客がいましたので、場所を変更しました。

JA3WDL:楽しく、参加出来ました。

JA9VGL/3:MLA+5Wでの屋外運用！天候にも恵まれ良かったです。

JH4SMT/4:この時季にしては風が弱く設営が楽でした

JS2PHO:短い時間楽しみました

■府外局シングルオペ 144MHz 部門

JO3RUL:参加して思うこと、コンテストナンバーを他のコンテストと同様にRS+都道府県ナンバーにしてもらえると整理しやすいなあと。バンド毎の時間設定は、144 や 430 は、もう少し2~3hr と長くしてもらえると参加しやすい。

■府外局シングルオペ 430MHz 部門

JA3PYH/3:7MHz は、ほとんど聞こえませんでした。7MHz はチェックログです。

JF3LCH/3:神野山メイメイ牧場駐車場での運用でした。

JN3GKF/3:昨年と同じく若草山を望む高台より、専ら CQ を出す側に回っての運用でした。

■府外局シングルオペ 1200MHz 部門

JF3LCH/3:神野山山頂展望台で DJ-G7 単体での運用。お天気は良かったのですが風が冷たく手がかじかんで大変でした。

■府外局SWL部門

JA8-6290:珍マルチの日高に移動しようとしたのですが、前日の大雪で断念。コンディションも良くなく SWL で参加しました。参加証希望のため SASE をお送りいたします。

JF1OPO:時間があわず残念

■チェックログ

JA3COA:お世話になります。よろしくお願ひします。

JA8IBU:今回はチェックログでお願い致します

JE2HXL/2:チェックログ

JF3PLF:チェックログです。

JH1MTR/4:チェックログをお願いします。

JH4FUF:チェックログを提出致しますので宜しくお願いします。集計ご苦労様です。

JL3SVF/3:チェックログです

編集後記

第64回京都コンテストのコンテストレビューいかがでしたでしょうか。第62回はログ提出局が大きく減少しましたが、今年は昨年と同様240局前後を推移しています。

コンテスト当日は天候には恵まれたようですが、各局のコメントを見る限り、かなり冷え込みがきつかったようで途中で移動運用を取りやめた局もあったようです。移動局の比率も前年に比べ20%から16%へ減少しました。

また、2日目の7MHzのコンディションよくなかった様で、聞こえなかったというコメントも多かったです。冬場のコンテストは仕方がないですね。来年の第65回はぜひとも多くの方に参加いただきたいと思います。

今回のコンテストは、新型コロナウイルス流行の直前でしたので、マルチオペ部門等の設置や、積極的な府内への移動について、特に言及しておりませんが、第65回については感染拡大の状況を見て、一時的な規約の改訂を検討させていただきます。

最後に、コンテストコンテストレビューでは皆様からご提出いただきましたログ分析だけでなく、コンテスト入賞者による貴重なノウハウ等を寄稿いただき、「こうすれば、あなたもコンテストに入賞できる(かも?)」といった視点で、入賞の秘訣を語っていただきました。寄稿頂きました各局、ご協力ありがとうございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。

このコンテストレビューが、次回の第65回京都コンテストに参加される方々の一助になることを願っています。またご提出頂きましたログのコメント等、皆様から頂いたご意見をもとに、来年はさらにコンテストを楽しんで頂けるよう規約変更を含め、検討していきたいと思えます。

来年の京都コンテストでお会いできることを楽しみにしています。

第64回京都コンテスト コンテストレビュー

発行：JARL 京都府支部, JARL 京都クラブ

(kt-testqa@ja3yaq.ampr.org)

発行日：2020年9月 (Ver.1)

編集者：J I 6 D U E 野原 英則